

安全データシート

制定日 2024年4月23日

1. 製品及び会社情報

化学品の名称
推奨用途
会社名
住所
電話番号

マロン酸
試験研究用
米山薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町2丁目3番11号
(06)6231-3555(大阪・本社)
(03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田)
(052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
GA0063

整理番号

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性
ラベル要素
絵表示又はシンボル

急性毒性(経口): 区分4



注意喚起語
危険有害性情報
注意書き

警告
飲み込むと有害
【安全対策】
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後は手をよく洗うこと。
【応急措置】
飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
口をすすぐこと。
【廃棄】
内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に
業務委託すること。
該当情報なし。

他の危険有害性

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別
化学名又は一般名
別名
化学式
CAS RN
含有量
官報公示整理番号(化審法/安衛法)
GHS分類に寄与する不純物及び安定化化合物

化学物質
マロン酸
メタンジカルボン酸、プロパンニ酸
HOOCCH2COOH
141-82-2
98%以上
(2)-912 / 公表
該当情報なし。

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。
多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚に付着した場合

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外
せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師の診断を受けること。
口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
直ちに医師の診断を受けること。
該当情報なし。

眼に入った場合

飲込んだ場合

予測できる急性症状及び遅発性症状の
最も重要な徴候症状
応急救置をするものの保護

該当情報なし。

医師に対する特別な注意事項	該当情報なし。
5. 火災時の措置	
消火剤	二酸化炭素、粉末消火剤、泡消火剤、乾燥砂。
使ってはならない消火剤	棒状放水。
特有の危険有害性	塩基類、還元剤、酸化剤との混触危険性あり。
特有の消火方法	消火活動は風上から行う。
	火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。
	危険でなければ火災区域から容器を移動する。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、適切な保護具や耐火服を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	作業の際には適切な保護具を着用し風上から作業して、風下の人を退避させる。
環境に対する注意事項	河川等へ排出され環境への影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	不活性材料(例えば、乾燥砂又は土等)で吸収して、密閉式の容器に回収する。
	排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策(局所排気、全体換気等)	全体換気装置、局所排気装置を設置する。
	洗眼器と安全シャワーを設置する。
安全取扱注意事項	吸い込んだり、眼、皮膚および衣類に触れないように適切な保護具を着用する。
	漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。
	容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。
接触回避	「10. 安定性及び反応性」を参照。
衛生対策	取扱い後はよく手を洗うこと。
	この製品を使用する時に、飲食又は喫煙しないこと。
保管	
安全な保管条件	酸化剤から離して保管する。
	直射日光を避け、換気の良い冷暗所(または暗所)で保管する。
容器包装材料	密閉され、衝撃に耐え得る容器を使用する。
8. ばく露防止及び保護措置	
管理濃度	未設定。
許容濃度	
日本産業衛生学会	未設定。
ACGIH	未設定。
濃度基準値	未設定。
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置する。
作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置する。	
保護具	
呼吸器の保護具	換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を着用すること。
手の保護具	適切な手袋を着用すること。
目の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な顔面用の保護具を着用すること。
	保護衣及び長靴を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	結晶または結晶性粉末。
色	無色または白色。
臭い	該当情報なし。
融点・凝固点	135℃
沸点、初留点及び沸騰範囲	加熱すると分解する。
可燃性	該当情報なし。

燃焼又は爆発範囲の上限・下限	該当情報なし。
引火点	157℃(密閉式)
自然発火温度	該当情報なし。
分解温度	> 140℃
pH	2.2(25℃)(10 g/l)
粘度(粘性率)	該当情報なし。
溶解度	水: 7.3 g/100ml(20℃)
n-オクタノール/水分配係数	LogPow=-0.81
蒸気圧	0.0015 mm Hg(25℃)
密度又は相対密度	1.619 g/cm3 (10℃)
蒸気密度	該当情報なし。
粒子特性	該当情報なし。
10. 安定性及び反応性	
反応性、化学的安定性	通常の取扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性	該当情報なし。
避けるべき条件	日光、熱。
混触危険物質	塩基および強酸化剤。
危険有害な分解生成物	140℃以上で酢酸と二酸化炭素に分解する。
11. 有害性情報	
急性毒性	経口: ラットLD50値として、1,310 mg/kg(PATTY(6th, 2012))の報告に基づき、区分4とした。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	データ不足のため分類できない。なお、本物質のpHは2.2(25℃、10 g/L)との報告があり(GESTIS Access on September 2013)、比較的強酸であるため、皮膚や粘膜に傷害を与えうるとの情報(PATTY(6th, 2012))がある。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	データ不足のため分類できない。なお、本物質のpHは2.2(25℃、10 g/L)との報告があり(GESTIS Access on September 2013)、比較的強酸であるため、皮膚や粘膜に傷害を与えうるとの情報(PATTY(6th, 2012))がある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	該当情報なし
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できない。すなわち、in vivoのデータはなく、in vitroでは、細菌の復帰突然変異試験で陰性である(NTP DB(Access on August 2013))。
発がん性	該当情報なし。
生殖毒性	該当情報なし。
特定標的臓器毒性(単回暴露)	該当情報なし。
特定標的臓器毒性(反復暴露)	該当情報なし。
吸引性呼吸器有害性	該当情報なし。
12. 環境影響情報	
生態毒性	短期: 甲殻類(オオミジンコ)の48時間EC50 = 275 mg/L(AQUIRE, 2013)から区分外とした。 長期: 信頼性のある慢性毒性データが得られていない。難水溶性ではなく(水溶解度=7.3 g/100mL(ICSC, 2002))、急性毒性が区分外であることから、区分外とした。
残留性・分解性	該当情報なし。
生体蓄積性	該当情報なし。
土壤中の移動性	該当情報なし。
オゾン層への有害性	当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。
13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	廃棄においては、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、または地方公共団体が廃棄物処理を行っている場合はそこに委託して処理する。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意	
国際規制	

国連番号	該当しない。
品名(国連輸送名)	－
国連分類	－
容器等級	－
国内規制	
陸上輸送	該当しない。
海上輸送	該当しない。
航空輸送	該当しない。
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 重量物を上積みしない。
応急措置指針番号	該当しない。
15. 適用法令	
化学物質管理促進法(PRTR法)	指定化学物質に該当しない。
毒物及び劇物取締法	毒物及び劇物に該当しない。
消防法	危険物に該当しない。
労働安全衛生法	名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物〔マロン酸〕(2026年(令和8年)4月1日以降) 危険性又は有害性を調査すべき物〔マロン酸〕(2026年(令和8年)4月1日以降)
16. その他の情報	
参考文献	17423の化学商品(化学工業日報社) 国際化学物質安全性カード(ICSCs) The Sigma-Aldrich Library of Chemical Safety Data Edition II 記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。